

報告期間：平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

I. 公 1 事業

『電子芸術文化に関する公演及び講演会の開催』

<公演事業>

(概要)

電子芸術文化の振興及び普及を最終目的とし、国内外で電子楽器演奏を中心に活動するプロの演奏家、あるいは新進演奏家を招き、一般的にはなかなか聴く機会の少ない電子楽器を活用したコンサートを、一般市民等を対象に比較的安価な入場料で開催することで、より多くの人々が電子楽器に演奏に興味を持ち、電子芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とすることから、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与することを目的としている。

◇公演実績 ※出演者敬称略

①『Jazz AUDITORIA 2015 in WATERRAS (ジャズ・オーデイトリア 2015 インワテラス)』

日 時：平成 27 年 4 月 24 (金) ～26 日 (日)

場 所：WATERRAS 野外広場特設ステージ

主 催：JAZZ AUDITORIA 実行委員会

共 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
一般社団法人淡路エリアマネジメント
BLUE NOTE JAPAN.INC

協 賛：安田不動産株式会社
大成建設
M I N I

出演者：CONGUERO TRES HOOFERS、大江千里 NY トリオ
明治大学 BIG SOUNDS SOCIETY ORCHESTRA
丈青 × ユザーン、Jill-Decoy association
Schroeder-Heads、LUIS VALLE & afro Qbamigos
ブルーノート東京オールスター・ジャズ・オーケストラ

入場料：無料

来場者数：約 22,000 人 (3 日間の延べ人数)

②『ジャズオルガン シネマ LIVE in 福山 2015』

日 時：平成 27 年 8 月 30 日（日）
場 所：福山駅前シネマモード 1
主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
共 催：福山リビング新聞社
後 援：音楽館ピアノプラザ
協 力：株式会社フューレック
出演者：橋本有津子、熊埜御堂可奈子、美淋つゆ子 他
入場料：一般：2,500 円 学生：1,500 円
来場者数：155 名

③『高野山開創 1200 年記念 Misia Candle Night』

日 時：平成 27 年 10 月 10 日(土)11 日(日)
場 所：高野山金剛峯寺壇上伽藍
出演者：Misia
主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
世界遺産劇場実行委員会
総本山金剛峯寺
BS フジ
共 催：産経新聞社、高野町、JTB、和歌山県
入場料：8,500 円
来場者数：4,800 人（2 日間合計）

④『高野山開創 1200 年記念 聲明の祭典』

日 時：平成 27 年 10 月 12 日(月・祝)
場 所：高野山金剛峯寺壇上伽藍
主 催：高野山世界遺産活用実行委員会
共 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
産経新聞社
入場料：無料
来場者数：延べ人数約 2,000 名

⑤ 『オーケストラを聴こう！～クラシック名曲コンサート～』

電子楽器とアコースティック楽器の共演コンサート

日 時：平成 27 年 11 月 2 日(月)

場 所：季の郷「湯ら里」(福島県南会津郡只見町)

主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

協 力：一般社団法人アーツスプレッド

出演者：アーツ室内オーケストラ

入場料：無料

入場者数：約 160 名

※コンサート前に近隣の朝日小学校にて簡単なワークショップと音楽鑑賞会を実施

⑥ 『3D Sound Installation Live』 by 近藤等則 at Red Bull Studio 東京 Hall

日 時：平成 27 年 11 月 28 日(土)29 日(日)

場 所：Red Bull Studio 東京 Hall (渋谷区)

主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

協 力：Merging Technologies(スイス)、株式会社 Eastern Sound Factory

Eliy Power 株式会社、Bar ボノボ、専修大学

出演者：近藤等則

入場料：無料

入場者数：200 名

⑦ 『20th SOUND SELECTION』横浜アオバ楽器講師コンサート

日 時：平成 27 年 12 月 13 日(日)

場 所：戸塚区民文化センターさくらプラザ

主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

横浜あおば会 (株式会社横浜アオバ楽器講師会)

後 援：株式会社横浜アオバ楽器

出演者：横浜あおば楽器講師

入場料：大人 2,300 円 子供 1,800 円

入場者数：274 名

⑧『ウィンター ファミリー・コンサート』～より多くの人に、より多くの感動を～

日 時：平成 27 年 12 月 27 日(日)
場 所：MOMO Terrace（京都市伏見区桃山）
主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
協 力：MOMO Terrace、旭堂楽器店
出演者：Scorpius、近隣の音楽教室の生徒 他
入場料：無料
入場者数：延べ約 300 人

⑨『オーケストラを聴こう！～クラシック名曲コンサート～』

電子楽器とアコースティック楽器の共演コンサート
日 時：平成 28 年 2 月 13 日(土)
場 所：しおん保育園（東京都東久留米市下里 7-8-20）
主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
協 力：一般社団法人アーツスプレッド
出演者：アーツ室内オーケストラ
入場料：無料
入場者数：約 180 名

⑩『アリスガーデン ファミリーコンサート in 広島』

日 時：平成 28 年 3 月 13 日（日）
場 所：イベント広場 アリスガーデン
主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
協 力：音楽館ピアノプラザ
出演者：教室生徒
入場料：無料

⑪『オペラ Maria』

日 時：平成 28 年 3 月 30 日（水）
場 所：NHK 大阪ホール
主 催：NHK 大阪児童劇団
共 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
制作協力：RS ミュージカル、セカンドステージ株式会社
協 力：株式会社テアトルアカデミー、株式会社清家楽器、ローランド株式会社
後 援：NHK 大阪放送局、NHK プラネット近畿
入場者数：約 1,100 人

<講演会事業>

(概要)

電子芸術文化の振興及び普及を最終目的とし、国内外で電子楽器演奏を中心に活動するプロの演奏家、あるいは新進演奏家を招き、解説を交えながら教育的観点からの要素も取り入れたコンサートを、一般市民等を対象に比較的安価な入場料で開催することで人々が電子楽器の演奏に興味を持ち、電子芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とすることから、不特定多数かつ多数の者の利益の増進に寄与することを目的としている。

◇講演会実績

①『[電子楽器とアコースティック楽器の共演コンサート](#)』2回公演

日 時：平成 27 年 10 月 17 日

場 所：埼玉県立総合教育センター（埼玉県行田市）

主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

協 力：一般社団法人アーツスプレッド

出演者：アーツ室内オーケストラ

入場料：無料

入場者：延べ約 580 人

②『[Think MIDI 2015 ～MIDI がつなぐ時代と音楽～](#)』

日 時：12 月 12 日～13 日

場 所：ラフォーレミュージアム六本木

出演者：富田勲、服部克久、千住明、松武秀樹、篠田元一、梯郁夫 他

主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

協 力：一般社団法人音楽電子事業協会（AMEI）

一般社団法人日本シンセサイザープログラマー協会（JSPA） 他

入場料：一般 2,000 円 学生 1,000 円 中学生以下無料

入場者数：12 日 945 名 13 日 684 名 合計 1629 名

③『[音楽鑑賞会\[電子オルガン\]](#)』

日 時：平成 28 年 1 月 09 日

場 所：鹿児島県薩摩川内市立永利小学校（鹿児島県）

主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

協 力：下菌楽器店

出演者：熊埜御堂可奈子

入場者数：490 名

④『音楽鑑賞会[電子オルガン]』

日 時：平成 28 年 1 月 22 日

場 所：兵庫県赤穂市立赤穂小学校

主 催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

協 力：株式会社やぎ楽器

出演者：熊埜御堂可奈子

入場者数：511 名

Ⅱ. 公 2 事業

『電子芸術文化に関する助成及び奨学金並びに顕彰事業』

(趣旨)

電子楽器や電子技術を効果的に応用し、新たな電子技術文化を創造することを目的とする活動する団体や個人に対する助成、及び若く才能ある音楽家への奨学金の支給、並びに芸術家に対する顕彰を通じて、電子芸術文化に携わる人材を育成し広く世の中へ認知させていくことで、電子芸術文化の振興及び普及を図ることを目的とする事業である。

実施

①釜石市大町商店街振興組合

実施日：平成 27 年 5 月 3 日

会 場：釜石市大町周辺路上公園

イベント名：[『大町ミュージックフェスティバル』](#)

②システムサウンド 21

実施日：平成 27 年 5 月 10 日

会 場：東海大学駅前イベント広場

イベント名：[『システムサウンド 21 ローランドライブ』](#)

③ふれあいファシィティズ

実施日：平成 27 年 9 月 11 日～13 日

会 場：サラマンカホールふれあい福寿会館

イベント名：[『Electroacoustic Music Festival』](#)

④マグノリア室内管弦楽団

実施日：平成 27 年 9 月 27 日

会 場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

イベント名：[『Magnolia Pops Orchestra THE 2ND CONCERT』](#)

⑤特定非営利活動法人 Multiple Tap

実施日：平成 27 年 10 月 13 日～17 日

開催国：ベルギー、デンマーク、フランス

イベント名：[『Multiple Tap Europe Tour』](#)

⑥KYOKO MUSIC STUDIO

実施日：平成 27 年 11 月 28 日

会 場：星の広場 四日市市水沢町

イベント名：[『キッズストリート in 茶っ都マーケット』](#)

⑦阿武山音楽会

実施日：平成 28 年 2 月 28 日

会 場：高槻市立阿武山小学校 体育館

イベント名：[『第 14 回 阿武山音楽祭』](#)

⑧O. E. I. Organ Education Initiative (代表者：Hector Olivera)

Ⅲ. 公 3 事業

『電子芸術文化の発展及び普及のための音楽学習者育成事業』

<趣旨>

鍵盤楽器を中心に学習している人を対象としたセミナー等を通じて、より深く電子芸術文化への知識と教養を深めることにより、電子芸術文化の振興及び普及に寄与することを目的とした事業である。

(事業細目)

(1)マスタークラスの開催

[東京]

会場：トート音楽院（渋谷校）

09月28日 ピアノ指導者向けセミナー（相愛大学教授 赤石敏夫氏）

参加者：6名

10月16日 楽しくピアノを弾く楽しくレッスンするためにⅠ（斉藤雅広氏）

参加者：9名

11月17日 楽しくピアノを弾く楽しくレッスンするためにⅡ（斉藤雅広氏）

参加者：16名

11月30日 ピアノランドのミュージックデータⅠ（樹原涼子氏）

参加者：41名

12月18日 楽しくピアノを弾く楽しくレッスンするためにⅢ（斉藤雅広氏）

参加者：20名

01月13日 ピアノランドのミュージックデータⅡ（樹原涼子氏）

参加者：34名

02月20日 松武秀樹とシンセサイザーⅠ（松武秀樹氏）

参加者：18名

03月26日 松武秀樹とシンセサイザーⅡ（松武秀樹氏）

参加者：18名

[大阪]

開催場所：トート音楽院（梅田校）

04月12日 [いまさら聞けないJazzオルガンのあれこれⅠ（栢本雅子氏）](#)

参加者：20名

05月24日 [いまさら聞けないJazzオルガンのあれこれⅡ（栢本雅子氏）](#)

参加者：15名

06月21日 [いまさら聞けないJazzオルガンのあれこれⅢ（栢本雅子氏）](#)

参加者：11名

07月26日 [いまさら聞けないJazzオルガンのあれこれⅣ（栢本雅子氏）](#)

参加者：12名

08月23日 [いまさら聞けないJazzオルガンのあれこれⅤ（栢本雅子氏）](#)

参加者：13名

09月27日 [いまさら聞けないJazzオルガンのあれこれⅥ（栢本雅子氏）](#)

参加者：11名

11月22日 [Jazzオルガン・クリニック（河合 代介）](#)

参加者：19名

11月27日 [ピアノ指導者向けセミナーⅠ（相愛大学教授 赤石敏夫氏）](#)

参加者：8名

12月18日 [ピアノ指導者向けセミナーⅡ（相愛大学教授 赤石敏夫氏）](#)

参加者：11名

01月22日 [ピアノ指導者向けセミナーⅢ（相愛大学教授 赤石敏夫氏）](#)

参加者：8名

(2)オルガン・セミナー&ミニコンサートの開催

04月23日 [オルガン公開講座&ミニコンサート（バッハとイタリア）（吉田愛氏）](#)

参加者：15名

02月11日 [オルガン・ワークショップ&ライブ東京（河合代介氏&大槻 kalta 英宣）](#)

参加者：23名

03月05日 [オルガン・ワークショップ&ライブ大阪（河合代介氏&大槻 kalta 英宣）](#)

参加者：29名

(3)英国王立音楽検定の運営事業

2015年実績

種類	理論		実技	
	実施日	受験者数	実施日	受験者数
春期	3月28日(土)	137	5月～6月	186
会場	東京、愛知、兵庫、徳島、福岡		東京・愛知・兵庫	
秋期	11月7日(土)	70	11月～12月	168
会場	東京、兵庫、福岡		東京、兵庫、福岡	

(4)日本における総合大学への音楽マイナー（単位認定）導入を目指すプロジェクト事業

2012年度より研究授業として音楽実技の研究授業を開講、2015年度より身体知音楽（声楽）における授業を開講。2016年度より慶應義塾大学 GIC（Global Interdisciplinary Courses）授業として JAZZ の実技授業が単位認定されることとなった。

以上